

令和6年度 福岡県中学校新人柔道大会要項

1. 大会名 第42回男子 第32回女子 福岡県中学校新人柔道大会
2. 主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県柔道協会 福岡県教育委員会 北九州市・福岡市教育委員会
3. 主管 福岡市中学校体育連盟 福岡地区柔道協会
4. 後援 (公財)福岡県スポーツ協会 (公財)福岡市スポーツ協会 (公財)福岡県スポーツ振興センター

5. 期日 令和6年12月14日(土)
 - 選手受付・入場 8:20～
 - 保護者入場 8:40～
 - 体重測定 8:20～9:00
 - 審判・監督会議 9:20～9:30
 - 開会式 9:35～
 - 競技開始 9:45～(女子予選→男子予選→女子決勝T→男子決勝Tの順)
 - 閉会式 15:00

6. 会場 福岡武道館 福岡市中央区大濠1-1-1 ☎092-714-1900

7. 参加資格 ①福岡県中学校新人体育大会開催基準及び「特別規定」による。
②選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、該当学校長及びチーム代表者が適当と認めた者でなければならない。
③福岡県中体連遵守事項を厳守し、中体連の大会にふさわしい態度や姿勢で参加する者。

8. 参加料 一人につき、1,000円とする。(大会当日、受付時に徴収する)

9. 参加制限 ①男女とも団体戦のみとする。
②地区別出場チームは、男女とも福岡5・北九州5・筑後5・筑豊4・筑前4・京築1の計24チームとする。
③男子団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手は7名以内とする。
④女子団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、選手は4名以内とする。

10. 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定、「少年大会特別規定」(2024年4月1日より施行)及び本大会の申し合わせ事項による。
(2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。
(3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は「一本」「技あり」又は、【指導の差1】以上とする。
(4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。
{「一本」=「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」(指導の差2以上)}
(5) 試合時間は、3分間とし、延長戦は無制限とする。
(6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
(7) チーム編成(オーダー)は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また、選手6・7(選手の4)を入れる場合も同じ。(体重が同じ時は新たに入るも

のが先鋒に近い方とする)

①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。

②オーダーの変更は認めない。

③一度退いた選手の再出場は認めない。

④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。(変更届を代表者名で提出すること)

※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6.7(選手4)からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6.7(選手4)に再登録をする。但し、最初から選手6.7(選手4)の登録をしていない場合は、その限りではない。

⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。

(8) 柔道衣の色は白色とする。帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。

(9) 現行の(公財)全日本柔道連盟柔道着規格に合格した(上衣・下穿き・帯)を着用すること。(新規格の赤色のマーキングのもの)

(10) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。(チーム名・名字入り)

①布地は白色とし、サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。

②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。

③書体は太字ゴシック体とする(明朝または楷書でもよい。)

④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。

⑤襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

(11) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。(全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行)

(12) 団体戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。

(13) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

(14) 胸マーキング等について道場名等も可とする。柔道衣のゼッケンと胸マーキング等は統一とする。但し、拠点校部活動については、団体戦においてゼッケンのチーム名称を統一させる。

11. 競技方法
- (1) 男女とも、参加24チームを3チームずつ8組に分け、各組3チームで予選リーグを行い各組の1位8チームによって決勝トーナメントを行う。
 - (2) 2チーム間における対抗方式は男子は1チーム5人、女子は1チーム3人による点取試合方式で行う。
 - (3) チームの編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び、一度退いた選手の再出場は認めない。
 - (4) チーム間の勝敗は次のとおりとする。
 - ①勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ③②で同等の場合は、「技あり」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
 - ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
 - (5) リーグ戦の順位は次のとおりとする。

- ① 2勝, 1勝1分, 1勝1敗, 2分, 1分1敗, 2敗の順とする。
- ②①で同等の場合は, リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
- ③②で同等の場合は, リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。
- ④③で同等の場合は, リーグ戦を通じて「技あり」による勝者数の多い学校を上位とする。
- ⑤④で同等の場合は, リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。
- ⑥⑤で同等の場合は, リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑦⑥で同等の場合は, リーグ戦を通じて「一本」もしくは, それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑧⑦で同等の場合は, リーグ戦を通じて「技あり」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑨⑧で同等の場合は, リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
- ⑩⑨で同等の場合は, 代表戦(1名)により順位決定戦を行う。

12. 表彰 第1位から第3位までを表彰する。(3位決定戦は行わない)

13. 組み合わせ 本要項には記載しない。プログラム編成会議以降に公表する。

14. 外部指導者(コーチ)のベンチ入りについて

- (1) 中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合「大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者(コーチ)に引率及び監督の資格を認める。
- (2) 地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
- (3) コーチのベンチ入りは男女問わず1チーム1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム1名のみ申請を行う。また大会当日は本人に限る。
- (4) 外部指導者(コーチ)は、令和6年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している。
- (5) 服装は、審判員に準じた服装とし(服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合がある)、マナーを守って指導にあたる。

15. 申し込み

①申込期限 令和6年11月27日(水) 必着

②申込先 〒811-0201 福岡市東区三苫1丁目10番1号 ☎092-606-5031
福岡市立和白中学校 松田直樹宛

16. その他 ①審判員の服装は、上着は全柔連公認の黒のスーツ・ネクタイ。白のカッターシャツ。下はグレーのズボン・黒靴下の着用を原則とする。

②その他、不明瞭な点など、問い合わせは、各地区の専門委員を通じて確認をすること。

③体重測定(計量)時に、安全マナーチェックを行う。

④AEDは福岡武道館内に設置しています。

⑤観客の制限は設けない。但し、各地区で席割を行う。荷物等を置いての場所取りは行わないで下さい。